

特別講演

「ロダンとカミーユ・クローデル
—二人の愛と彫刻作品—

11.17 金 14:00～

会場 静岡県立美術館 講堂
料金 無料・先着順
講師 芳賀 徹 (静岡県立美術館名誉館長)



若村麻由美の劇世界

「ワルツ～カミーユ・クローデルに捧ぐ～」

11.18 土・11.19 日 18:30～ (18:00 正面玄関開場)

フランス女性彫刻家カミーユ・クローデル(1864～1943)を題材にした朗読・音楽・パフォーマンスの公演。カミーユは、女性が芸術家を目指し、一人で生きることが困難な時代を果敢に闘い、後世に残る作品を創りました。そんな時代にあって、創造の原動力、女性の幸福が何であったのか。作品が生き続けている意味が何であるのか。その答えを彼女に憧れる女性の語りや音楽、生きた彫刻としてのパフォーマンスで探ります。

出演者 若村麻由美(朗読)、坂東祐子(パフォーマンス)、坂下忠弘(歌唱)、大杉光恵(ピアノ)、安藤梨乃(ヴァイオリン)、坂田晃一(音楽・チェロ)

会場 静岡県立美術館 ロダン館
料金 一般1,500円、70歳以上・高校・大学生800円(全席指定)
協力 株式会社トライストーン・エンタテイメント、NPO法人バー・アスティエ協会、株式会社二期会21
企画制作 株式会社ガイアデイズファンクションバンド、ワルツプロジェクト実行委員会

チケット チケットぴあにて販売
先行販売: 10月2日(月) 10:00～10月5日(木)
ネット予約: <http://w.pia.jp/t/mayumiwakamura/>
(事前にチケットぴあの会員登録が必要です。)
電話予約: 0570-02-9511 (自動音声対応)
一般販売: 10月9日(月) 10:00～
ネット予約: <http://pia.jp/t>
電話予約: 0570-02-9999 (Pコード:481-435)
店頭購入: チケットぴあ、サークルK・サンクス、セブンイレブン各店舗

注意事項
●身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を受けている方(介添者1名まで含む)及び小・中学生は、10月2日(月) 10時から静岡県立美術館で電話受付(054-263-5755)(観覧無料、先着順、準備席受付後終了)。
●未就学のお子様のお入場はご遠慮ください。
●70歳以上・高・大学生区分の観覧券利用の場合、身分証提示が当日必要です。
●有料席ゾーンと無料席ゾーンは別になります。
●観覧料の他にチケットぴあが定める手数料が別途必要です。
●やむを得ない事情により、出演者、曲目等が変更になる場合がございます。予めご了承ください。
●キャンセル・変更、公演中止時以外の払戻しは一切できません。

特集 収蔵品展
ロダン 没後100年 に寄せて

- Vol.1 「動き」を求めて 9.5 四 10.9 月祝
マイブリッジ、ロダン、オノデラユキ
- Vol.2 フォーカス!《地獄の門》 10.11 水 11.12 日
ロダンの彫刻写真(ファクシミリ)、安斎重男による《地獄の門》
- Vol.3 彫刻を撮る 11.14 火 12.17 日
ロダン、ブランクーシの彫刻写真

同時開催 / 企画展
2017年NHK大河ドラマ「おんな城主 直虎」特別展 戦国!井伊直虎から直政へ 8月14日(月)～10月12日(木)
美しき庭園画の世界 江戸絵画にみる現実の理想郷 10月21日(土)～12月10日(日)

美術館利用のご案内
■開館時間 / 10:00～17:30 (展示室への入室は17:00まで)
■休館日 / 毎週月曜日
■ロダン館・収蔵品展 観覧料 / 一般300円(団体200円)、大学生以下・70歳以上無料
※企画展をご覧になった方は無料。企画展の観覧料は、展覧会ごとに変わります。
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方と付添者1名は、企画展、収蔵品展とも無料でご覧いただけます。専用駐車場のほか、車椅子も完備しております。美術館総務課までお問い合わせください。

静岡県立美術館
Shizuoka Prefectural Museum of Art
〒422-8002 静岡市駿河区谷田53-2
Tel.054-263-5755 Fax.054-263-5767
交通案内
●JR「草薙駅」県大・美術館口から静鉄バス「県立美術館行き」で約6分
●JR「静岡駅」南口からタクシーで約20分、または北口から静鉄バスで約30分
●JR「東静岡駅」南口からタクシーで約15分、または静鉄バスで約20分
●静鉄「県立美術館前駅」から徒歩約15分、またはバスで約3分
●東名高速道路・静岡IC、清水ICまたは新東名高速道路・新静岡ICから車で約25分



ロダンウィーク 2017

2017 11.1 水 11.5 日



11.3 金・祝
10:00～16:00 丘の上のロダンマルシェ
10:00～15:30 タブレット(PC)でグリーティングカードづくり
14:30～ 青い鳥ピアノコンサート～ロダンによせて～

11.4 土
11:00～14:00 呈茶サービス
14:30～ 「静岡の名手たち」ロダン賞コンサート

11.5 日
11:00～ ギャラリートーク
14:00～ ロダンのいたパリ～音と光のコンサート～

静岡県立美術館
Shizuoka Prefectural Museum of Art

つながる、次へ

丘の上の ロダンマルシェ

11.3 ※荒天中止
金・祝 10:00～16:00

会場 静岡県立美術館 正面広場ほか
主催 草薙マルシェ実行委員会

チーム草薙マルシェがプロデュースする
「フランス風のグルメ、雑貨&パフォーマンス」
今年もこだわりお店やイベントが充実。お楽しみに!



常葉大学造形学部の学生たちと

タブレット(PC)で グリーティングカードづくり

11.3 金・祝 10:00～15:30

会場 静岡県立美術館 正面玄関前
料金 実費(¥100)
主催 静岡県立美術館友の会
他にも楽しいイベントを実施します。



青い鳥ピアノコンサート ～ロダンによせて～

11.3 金・祝 14:30～

会場 ロダン館
料金 収蔵品展・ロダン館観覧料一般300円が必要です。
大学生以下、70歳以上無料
協力 在浜松ブラジル総領事館

〈青い鳥の旅〉静岡発→ヨーロッパ→アメリカ経由でブラジルへ

出演者 赤津ステーノフ樹里亜 (ピアニスト・作曲家)
演奏曲目

J. シベリウス：《フィンランディア》op.26
G. ガーシュウィン：《ラプソディ・イン・ブルー》
H. ヴィラ＝ロボス：《ブラジル風パッサ》第4番より「アリア」
Julia：《青い鳥》他

赤津ステーノフ樹里亜 (ピアニスト・作曲家)

福島県いわき市出身。3歳からピアノを始め、7歳でショパン・コンクール審査委員長のヤン・エキエル氏に認められ、12歳でショパンの生家で演奏。ブラジルバイアア連邦大学音楽院ピアノ科を首席で卒業、数々のコンクールで賞を獲得している。古典から現代音楽を幅広くカバーし、ジャンルを超えたオリジナル曲の制作にも力を入れている。世界各国で演奏活動を行い、現在は日本を拠点に、幼稚園園歌の提供や、日本とイギリスでの東日本大震災チャリティーコンサート開催など多岐にわたる音楽活動を展開。岩手県立美術館やハワイ州立美術館でもリサイタルを行っている。オリジナルアルバムに「Heaven's meal」(2010)、「青い鳥」(2017)。

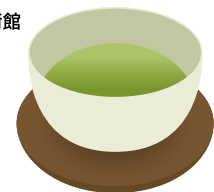


草薙ツアーグループ(県立美術館ボランティア) 「呈茶サービス」

11.4 日 11:00～14:00

美術館プロムナードにある杉山彦三郎記念茶畑の
茶葉で淹れた美味しいお茶をお楽しみください。

会場 静岡県立美術館
正面玄関前



ロダンのいたパリ～音と光のコンサート～

11.5 日 14:00～ (上演時間 60分程度)

会場 ロダン館
料金 収蔵品展・ロダン館観覧料一般300円が必要です。
大学生以下、70歳以上無料
協力 静岡大学

ロダンと同時代に生きたフランスの作曲家の曲を集めました。
この日のために作曲された新曲も
イメージ映像と共にお楽しみください。



後藤友香理 (ピアノ)
東京藝術大学大学院修了。演奏と論文により博士号取得。静岡県学生音楽コンクール審査員、静岡音楽館AOI市民会議委員。現在、静岡大学教育学部講師。



長谷川慶岳 (作曲)
東京藝術大学音楽学部作曲科を経て同大学院修士課程作曲専攻を修了。その後フランスに留学しパリエコール・ノルマル音楽院作曲科ディプロム・スベリウールを首席で取得。現在、静岡大学教育学部准教授。



OVERHEADS (映像)
OHP(オーバーヘッド・プロジェクター)やスライド・プロジェクターなどを使用した映像チーム。

静岡室内楽フェスティバル2017

「静岡の名手たち」 ロダン賞コンサート

11.4 日 14:30～

会場 ロダン館
料金 収蔵品展・ロダン館観覧料一般¥300が必要です。
大学生以下、70歳以上無料
協力 静岡音楽館AOI 指定管理者(公財)静岡市文化振興財団

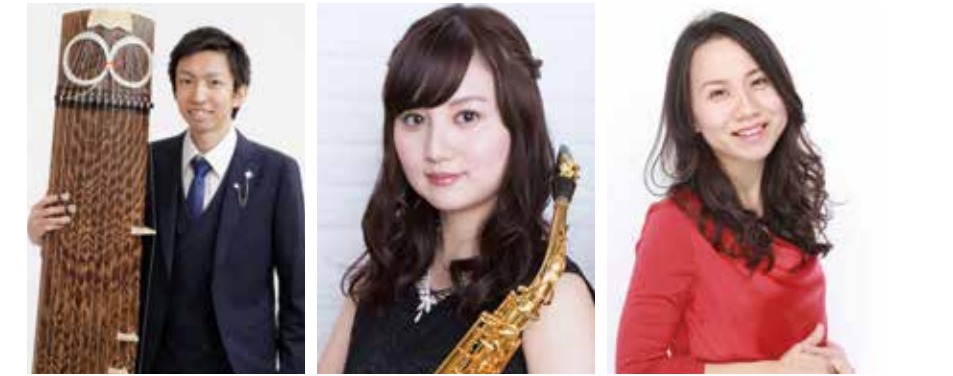
静岡音楽館AOI主催
第21回「静岡の名手たち」オーディション
ロダン賞受賞者による箏、サクソフォンの演奏。

出演者 金子昇馬(箏)
戸村愛美(サクソフォン)
松本佳子(ピアノ)
演奏曲目 ※変更になる場合あり
【箏】
沢井忠夫：讃歌
G.ホルスト：組曲《惑星》より《木星》(大平光美 編) 他
【サクソフォン、ピアノ】
C.ドビュッシー：美しい夕暮れ
P.モーリス：プロヴァンスの風景 他

金子昇馬(箏) Shoma KANEKO (Koto)
1998年、藤枝市に生まれる。2008年、小学5年生の時に初めて箏に触れ、魅力を感じ、2009年より本格的に生田流箏曲を学び始める。これまでに、第17回「静岡の名手たち」オーディション合格。第25回 全国高校生邦楽コンクールにおいて第2位を受賞。第21回「静岡の名手たち」オーディション合格、同時にロダン賞を受賞。現在、夢である生田流箏曲演奏家を目指し日々精進している。

戸村愛美(サクソフォン) Manami TOMURA (Sax.)
静岡県沼津市出身。12歳よりサクソフォンを始める。静岡県立沼津西高等学校音楽科卒業。第14回日本ジュニア管打楽器コンクール金賞。第33回静岡県学生音楽コンクール第1位、静岡県演奏家協会会長賞受賞。第15回ジュニア・サクソフォンコンクール第2位。2016年3月、地元である沼津市民文化センターにて初リサイタルを開催し、好評を博す。2016年11月、藝大フィルハーモニアと共演。2013年度よりヤマハ音楽奨学生。Lumie Saxophone Quartet アルト・サクソフォン奏者。グランシップ・アウトリーチ登録アーティスト。一般財団法人地域創造平成27・28年度公共ホール音楽活性化アウトリーチフォーラム事業派遣アーティスト。第21回「静岡の名手たち」オーディション合格、ロダン賞受賞。これまでにサクソフォンを矢野新太郎、服部吉之、須川展也に、室内楽を大城正司、須川展也の各氏に師事。現在、東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程1年在籍。
オフィシャルホームページ <http://www.music-scene.jp/manamin106/>
Lumie Saxophone Quartet Official HP <https://lumiesaxophonequar.wixsite.com/lumiesq-official>

松本佳子(ピアノ) Yoshiko MATSUMOTO (Pf.)
4歳から島村楽器にてピアノを始める。東京藝術大学音楽学部附属音楽高校を経て、東京藝術大学音楽科卒業。これまでにピアノを水戸亜弥子、八木聖子、勝部子、渡邊健二、ソルフェージュを大熊崇子、室内楽を江口玲の各氏に師事。第19回島村楽器ピアノコンクール 金賞及びグランプリ受賞。第28回江戸川区音楽協議会新人演奏会出演オーディション ピアノ部門第1位。在学中に、ジャズサクソフォン奏者であり東京藝術大学客員教授であるMALTA氏が代表を務める株式会社マルタジャパンと契約。2016年10月、ATLAMELレーベルよりPasso a Passo & AKI マツモト1stアルバム「G did fuzjoninja」リリース。MALTA氏がプロデューサーを務める藝大唯一のジャズコンサート「ジャズin藝大」に4年連続出演。これまでに、MALTA、須川展也、上野耕平、中山拓海、Passo a Passoの各氏と共演。TV朝日「題名のない音楽会」に出演。大学卒業後、ポップス・フュージョンに新たな方向性を求め、演奏活動の傍ら、楽曲制作を行う。2017年4月、渋谷JZ Bratiにて初のリーダーライブを開催。



ギャラリー トーク

11.5 日 11:00～



会場 ロダン館
料金 収蔵品展・ロダン館観覧料一般300円が必要です。
大学生以下、70歳以上無料
協力 静岡大学

静岡大学の学生たちがロダン作品について解説します。
(柴田萌、野中威央理、原口侑也)
※都合により、解説する学生が変更になる場合があります。

ロダン館アプリ

ロダン館彫刻作品の解説を
眼と耳で楽しめるアプリです。
館内のフリーWi-Fiサービスを使って
お手持ちのスマートフォンなどに
ダウンロードしてご利用いただけます。



協力 静岡県立大学経営情報学部
渡邊研究室